

北上市第三セクター運営状況公開シート

作成年月日 令和5年11月21日

■1. 法人の概要【令和5年3月31日現在】

法人名称	北上都心開発株式会社	担当部課名	商工部商業観光課
代表者名	代表取締役 八重樫 守民	設立年月日	平成11年4月21日
所在地	北上市本通り二丁目2-1	電話番号	0197-61-5611
設立目的	本通り・新穀町地区市街地再開発事業により建設された再開発ビルを取得し、その管理運営を通じて中心市街地を活性化させるとともに、都市機能の充実を図り、「まちづくり」の一翼を担う。		
事業内容	①ショッピングセンター(再開発ビル)の運営管理 ②スポーツクラブ、駐車場及び飲食店(回転すし店、ファストフード店)の経営 ③公共施設の管理業務の受託 ④中心市街地活性化の推進事業		

■2. 設立からの経緯と市の関与

設立の経緯と市の関与(設立時からこれまでの経緯)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本通り・新穀町地区市街地再開発事業により建設された再開発ビルの取得と管理運営及び中心市街地活性化に向けたまちづくりの中核的役割を担うために設立された会社であり、市は、設立当初は市長が、令和4年度まで副市長が取締役に就任していた。 ○ 創業資金として地域総合整備資金(ふるさと融資)600,000千円、都市開発資金832,700千円を貸し付けた。 ○ 地域総合整備資金は、平成26年4月に完済した。 ○ 都市開発資金は、令和11年度完済予定である。 ○ 再開発ビル内の市施設(本通り駐車場)について、指定管理者に指定している。 ○ 市は健康・子育て支援複合施設を設置するため、令和元年度に西館1・2階の都心開発専有床を取得した。
--------------------------	--

■3. 資本金等の状況

R5.3.31現在

資本金	100,000 千円	うち市出資額	17,450 千円	市出資等割合	17.5 %
その他の主な出資者	出資者の名称		出資等金額	出資等割合	
	①	清水建設株式会社	6,500 千円	6.0 %	
	②	株式会社小清呉服店	5,820 千円	5.8 %	
	③	株式会社安藤・間	4,890 千円	4.8 %	

■4. 役職員の状況

R5.3.31現在

役員数	常勤役員			非常勤役員			合計
		うち市OB	うち市派遣		うち市OB	うち市派遣	
	1	0	0	10	1	1	11 人
職員数	常勤職員			非常勤・臨時職員			合計
		うち市OB	うち市派遣		うち市OB	うち市派遣	
	32	0	0	7	0	0	39 人
役員の平均年齢		69.6 才		常勤職員の平均年齢		35.4 才	

■5. 情報公開の状況

情報公開規定の有無	<input type="checkbox"/> 有り	<input checked="" type="checkbox"/> 無し	ホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> 無し
情報開示の方法	-				
ホームページアドレス	http://www.kitakamitwinmall.com/				
ホームページでの経営状況等情報提供内容					
<input type="checkbox"/> 定款	<input type="checkbox"/> 役員名簿	<input type="checkbox"/> 事業報告	<input type="checkbox"/> 財務諸表		

■ 6. 財務状況

単位:千円

【損益計算書等】	R02年度	R03年度	R04年度	備考
営業収益(売上高)	778,276	754,764	804,492	
営業費用	848,116	858,646	847,290	
売上原価	28,294	29,014	34,298	
販売費・一般管理費	819,822	829,631	812,992	
(うち減価償却費)	124,923	114,336	103,409	
営業損益	△ 69,840	△ 103,882	△ 42,798	
営業外損益	33,908	11,346	20,324	
経常利益	△ 35,931	△ 92,535	△ 22,474	
特別損益	0	102,990	0	
税引前当期純利益	△ 35,931	10,454	△ 22,474	
法人税等	205	205	205	
法人税等調整額	0	0	0	
当期純利益(損失)	△ 36,137	10,249	△ 22,679	
【貸借対照表】	R02年度	R03年度	R04年度	備考
資産合計	3,047,465	2,919,567	2,788,507	
負債合計	2,946,779	2,808,632	2,700,251	
長短期借入金	966,323	979,647	2,407,695	
純資産合計	100,686	110,935	88,256	
繰越利益剰余金(累積欠損金)	686	10,935	△ 22,679	
【財務指標】	R02年度	R03年度	R04年度	
自己資本比率 (自己資本÷総資産)×100	3.3%	3.8%	3.2%	
流動比率 (流動資産÷流動負債)×100	106.4%	63.5%	44.5%	
借入金依存度 (長短期借入金÷総資産)×100	31.7%	33.6%	86.6%	
売上高対販売費管理費比率 (販売費+管理費)÷売上高)×100	105.3%	109.9%	101.1%	
売上高人件費比率 (人件費÷売上高)×100	20.3%	21.1%	19.6%	
売上高営業利益率 (営業利益÷売上高)×100	△9.0%	△13.8%	△5.3%	
総資産経常利益率 (経常利益÷総資産)×100	△1.2%	△3.2%	△0.8%	
総資本回転率 (売上高÷総資産)×100	25.5%	25.9%	28.9%	

■ 7. 市の財政的関与の状況

単位:千円

項目	R02年度	R03年度	R04年度	備考
補助金・交付金	300	21	8,400	
委託料	1,813	633	1,616	
出資金(追加額)	0	0	0	
その他(使用料等)	34,781	11,200	15,819	
合計	36,894	11,854	25,835	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	貸付金内訳(都市開発資金)
貸付金残高	471,852	416,340	360,828	
指定管理施設の名称	北上市本通り駐車場			

■ 8. 市による点検評価の結果

財務状況評価		C	A:適切	B:概ね適切	C:改善が必要	D:抜本的な改革が必要
運営評価 総括	法人の課題	新型コロナウイルス感染症の影響による売上額の減少、物価高騰による水光熱費の上昇、魅力あるテナントの誘致と適正な賃貸価格での入居管理、経営の安定化、経営体制の強化。現状テナントの撤退、売上金の減少、借入金の増加などが発生しており、経営状況は注視が必要である。				
	市の今後の方向性	イ	ア:経営努力を行いつつ現状のまま存続、イ:事業内容等見直しを行った上で存続、ウ:再建を行いつつ存続、エ:廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡、オ:その他()			